一般社団法人日本医療薬学会
第３回臨時社員総会

１．日時　　平成 23 年 10 月２日（日）８：45～９：30

２．場所　　神戸国際展示場２号館１階　コンベンションホール南（第１会場）

３．会議の目的事項

決議事項

平成 24 年度事業計画案

平成 24 年度予算案

名誉会員の委嘱

報告事項

平成 24、25 年度役員の選出に関する件（規程及び選挙方法）

次　第

1　会頭挨拶

2　成立確認

3　議事録署名人指名

4　議題

第１号議案　平成24年度事業計画案　・・・・・・・・・・・・・・・1

第２号議案　平成24年度予算案　・・・・・・・・・・・・・・・4

第３号議案　名誉会員の委嘱　・・・・・・・・・・・・・・6

報 告 事 項　平成 24、25 年度役員の選出に関する件　・・・・8

認定薬剤師制度、がん専門薬剤師制度における認定数　・・・・・・・・・・・１７

年度別会員数・年度別正会員数推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

平成２４年度事業計画

高度化する医療技術や充実した医療サービスが求められる中、良質な薬物療法の実践と患者への提供を担う薬剤師をはじめ、医薬品開発、薬学教育または薬事行政に携わる者にあっては、より高度な知識と技術の修得が欠かせない状況となっている。そのような中、学会組織として発足後21年目を迎えた本学会では、年会、公開シンポジウム、学術論文、認定薬剤師制度、がん専門薬剤師制度などの学術活動を通じて、医療薬学分野における薬剤師の向上・発展に努めてきた。その効果の現れとして、平成22年度末の正会員数が8,586名（平成21年度末は、7,831名）までに増加し、また、平成22年11月に開催した第20回年会(千葉)への参加者が6,600名を超えるなど、本学会への注目・関心、期待感が高まっている。

平成24年度は、3月末に役員の任期満了に伴う体制の改編を迎える。新役員体制のもと、医療薬学領域において中心的な学術活動を担う本学会の役割や事業の内容を再検証しながら継続的な事業の実施に取り組み、本学会の組織基盤の強化をはかりつつ、これまで以上に充実した学術活動を通じた医療薬学の向上への寄与を目指す。以下は平成24年度事業計画（案）の概略である。

１．年会開催　(定款第 4 条第 1 項関連事業)

第 22 回年会　　年会長　佐藤　博
　開催日程　　平成 24 年 10 月 27 日（土）～ 28 日（日）
　開 催 地　　新潟市・朱鷺メッセ他

第 23 回年会　年会長　眞野 成康
　開催日程　　平成 25 年 9 月 21 日（土）～22 日（日）
　開 催 地　　仙台市・仙台国際センター他

２．医療薬学公開シンポジウム　(定款第 4 条第 1 項関連事業)

第 46 回～49 回の 4 回を開催予定

３．医療薬学発行　(定款第 4 条第 2 項関連事業)

第 38 巻 1 号～12 号として発行

４．会議

- 第 4 回定時社員総会　：　日本薬学会第 132 年会時開催予定
  (平成 24 年 3 月 28 日(水)～31 日(土)，札幌市)
- 第 4 回臨時社員総会　：　日本医療薬学会第 22 回年会時開催予定
  (平成 24 年 10 月 27 日(土)～ 28 日(日)，新潟市)
- 定例理事会　6 回開催予定

５．各委員会活動　(定款第 4 条第 1～7 項関連事業)

（１）総務委員会
　１）学会の組織基盤の強化を図る
　２）事務局体制並びに会務運営の見直しを進める
　３）その他、会の円滑な運営に必要な事項を検討する

（２）財務委員会

１）予算執行状況、財産の管理・処理に関して検討する

２）23 年度決算を報告する

３）24 年度予算案を作成する

４）会費徴収方法を検討する

（３）広報委員会

１）新ホームページを完成し、ホームページを通じた会員、医療関係者、一般等への広報充実を図る

２）新ホームページ及び電子メール等を通じた会員への新たな情報発信システムを構築するとともに、コンテンツの企画・充実を図る

３）薬学部生や大学院生、非会員薬剤師等の加入勧誘を目的とした学会紹介パンフレットの発行、配布を行う

（４）企画・シンポジウム委員会

１）公開シンポジウムの依頼テーマを協議・決定する

２）公開シンポジウムの開催地、実行委員長を決定する

３）公開シンポジウム運営への助言、支援を行う

４）学会としての新規企画を立案する

（５）会員委員会

１）会員名簿を作成する

２）会員管理方法を検討する

３）会員増計画を検討する

（６）編集委員会

１）会員からの投稿論文を受付け、審査を迅速かつ適切に実施し、採否を決定する

２）「医療薬学」第 38 巻 1～12 号の掲載論文を決定し発行する

３）論文の投稿、審査、掲載等にかかる諸問題に対し、掲載論文数及び学術論文としての質の維持・向上を図る

４）インパクトファクターの取得および PUBMED 収載に向け情報収集を行い、必要に応じて方策を実施する

（７）認定薬剤師制度委員会

１）認定薬剤師、指導薬剤師の認定とそれに係る認定試験を実施する

２）研修施設の認定審査を実施する

３）認定資格更新の審査を実施する

◎ 認定試験実行小委員会： 認定試験を実施する

◎ 認定試験問題小委員会： 認定試験問題を作成する

（８）専門薬剤師育成委員会

１）薬物療法専門薬剤師認定制度を実施する

２）各種領域の専門薬剤師育成への関わり方を検討する

（９）がん専門薬剤師認定制度委員会

１）がん専門薬剤師認定制度を運営する

２）がん専門薬剤師、がん指導薬剤師、がん専門薬剤師研修施設の認定審査を行い、がん領域で専門性を有する優れた人材を育成する

◎ がん専門薬剤師研修委員会： 研修ガイドラインの整備、集合研修の企画・実施、講習単位の認定を行う

◎ がん専門薬剤師試験委員会： がん専門薬剤師認定試験問題の作成、試験の実施、試験問題を評価する

（１０）各学会賞選考委員会

１）学術貢献賞・奨励賞等選考委員会

・ 学術貢献賞・奨励賞等選考委員会を開催する

・ 学術貢献賞・奨励賞選考規程に基づき、各賞を選考する

・ Post doctoral award（仮題：学位取得者に対する表彰制度）を創設する

・ 学術貢献賞と奨励賞の差別化を図り、学術貢献賞の位置づけをさらに高い表彰制度に改めるための検討を行う

２）論文賞選考委員会

・ 論文賞選考委員会を開催する

・ 論文賞選考規程に基づき論文賞受賞論文を選考・決定する

・ 選考内規の見直しと改定案を作成する

（１１）医療薬学教育委員会

１）生涯教育に関するニーズを把握し対応する

２）生涯教育評価基準を作成する

３）会員の生涯教育について、企画・シンポジウム委員会へ提案する

４）薬学教育の問題点を検討する

（１２）出版委員会

１）病態を理解して組み立てる「薬剤師のための疾患別薬物療法」Ⅳ～Ⅴ巻を編集する

２）病態を理解して組み立てる「薬剤師のための疾患別薬物療法」の普及啓発のための広報活動を行う

（１３）国際交流委員会

１）海外の医療薬学関連学会と交流を図る

２）海外学会派遣事業（海外の医療薬学関係者の招聘を含む）を実施する

３）日中韓国際（医療薬学）シンポジウムを（共同企画）開催する

・ 日本病院薬剤師会の国際交流委員会と協力し、日本医療薬学会年会のシンポジウムとして開催する

平成24年度収支予算(案)

勘定科目		平成23年度	平成24年度	個別事業部分あるいは事業固有部分				
大科目	中科目	予算額	予算額	共通	会誌発行事業	年会事業	シンポジウム事業	認定事業
I事業活動収支の部								
1.事業活動収入								
① 会費収入		82,690,000	90,270,000	90,270,000	0	0	0	0
	正会員会費	80,750,000	88,350,000	88,350,000	0	0	0	0
	賛助会員会費	940,000	920,000	920,000	0	0	0	0
	学生会員会費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0
② 事業収入		101,540,000	104,672,000	1,200,000	8,791,000	67,065,000	300,000	4,590,000
	研修会収益	12,850,000	16,210,000	0	0	16,210,000	0	0
	受取参加費	57,800,000	63,766,000	0	0	44,440,000	300,000	0
	受取席賃料	16,000,000	4,000,000	0	0	4,000,000	0	0
	受取広告料	2,590,000	7,215,000	1,200,000	3,600,000	2,415,000	0	0
	投稿掲載料	4,900,000	5,191,000	0	5,191,000	0	0	0
	認定審査料	7,400,000	8,290,000	0	0	0	0	4,590,000
③補助金収入		1,200,000	11,900,000	0	0	11,700,000	200,000	0
	民間補助金	0	10,500,000	0	0	10,500,000	0	0
	民間助成金	1,200,000	1,400,000	0	0	1,200,000	200,000	0
④ 負担金収入		0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0
⑤ 寄付金収入	受取寄付金	9,610,000	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0
⑥ 雑収入		2,370,000	4,678,000	68,000	2,330,000	2,180,000	0	0
	受取利息	200,000	70,000	68,000	0	2,000	0	0
	購読料	500,000	410,000	0	410,000	0	0	0
	その他・雑収益	1,670,000	4,198,000	0	1,920,000	2,178,000	0	0
事業活動収入計		197,410,000	221,520,000	91,538,000	11,121,000	90,945,000	500,000	4,590,000
2.事業活動支出								
① 事業費支出		154,990,000	159,182,000	15,362,000	27,131,000	91,445,000	1,700,000	3,686,000
	会誌発行費	35,100,000	26,000,000	0	26,000,000	0	0	0
	研修会費	80,000	26,062,000	0	0	18,030,000	500,000	0
	会議費	56,300,000	13,487,000	1,600,000	1,000,000	4,305,000	80,000	2,800,000
	旅費交通費	2,500,000	3,950,000	300,000	0	3,000,000	0	0
	通信運搬費	4,700,000	2,335,000	1,300,000	120,000	500,000	40,000	150,000
	消耗品費	1,550,000	1,420,000	600,000	0	400,000	20,000	0
	印刷費	15,130,000	12,046,000	4,100,000	0	6,500,000	100,000	190,000
	租税公課	1,700,000	2,120,000	0	0	2,120,000	0	0
	謝金	8,000,000	5,870,000	0	0	2,600,000	850,000	55,000
	調査費	150,000	500,000	500,000	0	0	0	0
	広報費	1,300,000	990,000	360,000	0	630,000	0	0
	助成金	0	0	0	0	0	0	0
	電磁的広報費	4,700,000	5,100,000	5,100,000	0	0	0	0
	海外研修派遣費	4,600,000	3,600,000	0	0	0	0	0
	国際交流費	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0
	雑費	2,500,000	3,013,000	500,000	0	1,840,000	50,000	490,000
	支払手数料	100,000	55,000	2,000	11,000	20,000	10,000	1,000
	事務委託費	15,580,000	51,634,000	0	0	51,500,000	50,000	0
② 管理費支出		33,920,000	43,000,000	40,200,000	0	0	0	0
	福利厚生費	300,000	300,000	300,000	0	0	0	0
	会議費	3,700,000	3,880,000	3,880,000	0	0	0	0
	旅費交通費	100,000	100,000	100,000	0	0	0	0
	通信運搬費	1,000,000	500,000	500,000	0	0	0	0
	消耗品費	500,000	500,000	500,000	0	0	0	0
	交際費	200,000	200,000	200,000	0	0	0	0
	雑費	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	0	0	0
	支払手数料	620,000	620,000	620,000	0	0	0	0
	事務委託費	25,000,000	34,400,000	31,600,000	0	0	0	0
事業活動支出計		188,910,000	202,182,000	55,562,000	27,131,000	91,445,000	1,700,000	3,686,000
事業活動収支差額(A)		8,500,000	19,338,000	35,976,000	▲16,010,000	▲500,000	▲1,200,000	904,000

勘定科目		平成23年度	平成24年度
大科目	中科目	予算額	予算額
III投資活動収支の部			
1.投資活動収入			
①その他の収入		0	0
		0	0
② 特定預金取崩収入		0	0
		0	0
投資活動収入計		0	0
2.投資活動支出			
① 特定預金支出		0	0
		0	0
② 固定資産取得支出		0	0
		0	0
③ その他支出		5,000,000	15,000,000
	財政安定引当特定資産支出	5,000,000	15,000,000
投資活動支出計		5,000,000	15,000,000
投資活動収支差額(B)		▲5,000,000	▲15,000,000
III財務活動収支の部			
財務活動収支差額(C)		0	0
IV予備費支出(D)		2,000,000	7,000,000
当期収支差額(=A+B+C-D)		1,500,000	▲2,662,000
前期繰越収支差額		27,725,000	29,225,000
次期繰越収支差額		29,225,000	26,563,000

自 平成24年 1月 1日
至 平成24年12月31日　　＜単位:円＞

個別事業部分あるいは事業固有部分			増減	摘要
海外研修事業	専門薬剤師事業	出版事業		
0	0	0	7,580,000	
0	0	0	7,600,000	9,500× 9,300人
0	0	0	▲ 20,000	20,000×46口(26社)
0	0	0	0	5,000×200人
0	22,726,000	0	3,132,000	
0	0	0	3,360,000	年会共催事業収入(ランチョン、サテライトシンポジウム)
0	19,026,000	0	5,966,000	年会、公開シンポジウム参加費、,がん集中教育講座受講料
0	0	0	▲ 12,000,000	年会展示出展料(ブース設置)
0	0	0	4,625,000	年会、公開シンポジウム講演要旨集、「医療薬学」誌、会員名簿等
0	0	0	291,000	投稿料・掲載料
0	3,700,000	0	890,000	審査料・認定料・更新料・受験料
0	0	0	10,700,000	
0	0	0	10,500,000	年会補助金(新潟県及び新潟市)
0	0	0	200,000	年会・公開シンポジウム事業助成金
0	0	0	0	
0	0	0	0	
0	0	0	390,000	年会・公開シンポジウム事業寄付金
0	0	100,000	2,308,000	
0	0	0	▲ 130,000	預金利息
0	0	0	▲ 90,000	10,000×41施設
0	0	100,000	2,528,000	複写権使用料、文献許諾使用料、講演要旨集販売、印税
0	22,726,000	100,000	24,110,000	
3,731,000	15,777,000	350,000	4,192,000	
0	0	0	▲ 9,100,000	「医療薬学」誌発行費 10,000部
0	7,532,000	0	25,982,000	年会、公開シンポジウム、がん集中教育講座(会場費、設営費、運営費、研修センターシール申請)
120,000	3,232,000	350,000	▲ 42,813,000	各委員会、認定薬剤師試験、がん専門薬剤師認定試験実施費用、年会、公開シンポジウム(組織委員会会議費、交通費)
0	650,000	0	1,450,000	年会招聘者、年会事務局交通費、がん集中教育講座講師評価、他団体講習会評価委員交通費、事務局(年会、がん集中教育講座設営)等交通費
0	225,000	0	▲ 2,365,000	通信費(切手、宅配便)等
0	400,000	0	▲ 130,000	事務用品、年会、公開シンポジウム事務消耗品等
0	1,156,000	0	▲ 3,084,000	認定証・会員名簿、年会(ポスター、ネームカード)、公開シンポジウム(マニュアル、要旨集、ポスター)作成、がん集中教育講座テキスト等
0	0	0	420,000	決算申告、法人税等
0	2,365,000	0	▲ 2,130,000	認定薬剤師、がん専門薬剤師認定試験試験監督者日当、年会・公開シンポジウム事業招聘者、がん集中教育講座講師謝礼
0	0	0	350,000	アンケート
0	0	0	▲ 310,000	学会パンフレット作成、年会PR費用(新聞等)、年会HP作成
0	0	0	0	
0	0	0	400,000	HP維持費・J-STAGE(BIBファイル)、HP改訂、選挙システム、会員管理システム構築費
3,600,000	0	0	▲ 1,000,000	海外派遣費
0	0	0	0	日中韓薬剤師交流会支援、日中交流会開催支援
0	133,000	0	513,000	団体年会費・表彰賞金、年会会計監査料、年会記念品、認定証筆耕代等
11,000	0	0	▲ 45,000	年会、公開シンポジウム、委員会開催会議借用料等振込手数料
0	84,000	0	36,054,000	年会、公開シンポジウム事務局人件費、営業管理費等
0	2,800,000	0	9,080,000	
0	0	0	0	
0	0	0	180,000	理事会・社員総会
0	0	0	0	役員出張旅費
0	0	0	▲ 500,000	電話代、切手代等
0	0	0	0	事務用品、コピー用紙等
0	0	0	0	慶弔等
0	0	0	0	会計監査料、リース、保守料、印紙代等
0	0	0	0	加入者負担振込手数料、振込手数料
0	2,800,000	0	9,400,000	日病薬業務委託費
3,731,000	18,577,000	350,000	13,272,000	
▲ 3,731,000	4,149,000	▲ 250,000	10,838,000	
				摘要
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			10,000,000	
			10,000,000	
			10,000,000	
			▲ 10,000,000	
			0	
			5,000,000	
			▲ 4,162,000	
			1,500,000	
			▲ 2,662,000	

名誉会員委嘱候補者

1．伊賀　立二　氏

◎　平成16年功績賞受賞

◎　平成23年度第３回定例理事会にて推薦を承認
（平成23年５月26日）

◎　一般社団法人日本医療薬学会「名誉会員推薦基準内規」第２条及び３条の推薦資格を満たす

2．奥村　勝彦　氏

◎　平成18年功績賞受賞

◎　平成23年度第３回定例理事会にて推薦を承認
（平成23年５月26日）

◎　一般社団法人日本医療薬学会「名誉会員推薦基準内規」第２条及び３条の推薦資格を満たす

名誉会員推薦基準内規

(目的)

第１条　この推薦基準は、定款第５条の名誉会員の推薦に関する基準を定めるものである。

(推薦資格)

第２条　定款第５条にいう医療薬学の進歩及びこの法人の発展に特に功績のあった者としては以下の者とする。

(1)　本学会の発展に功績のあったものとして功績賞を受賞した者

(2)　その他会頭が名誉会員として推薦し、理事会において賛同を得た者

第３条　推薦候補者は推薦年の１月１日において 66 歳以上のものとする。

(基準改廃)

第４条　この規程の改廃は理事会において行う。

平成 19 年 9 月 27 日　平成 19 年度第 6 回理事会承認
平成 23 年 5 月 26 日　平成 23 年度第 3 回定例理事会承認

平成 23 年 9 月 20 日

一般社団法人日本医療薬学会
正　会　員　　各　位

一般社団法人日本医療薬学会
役員候補者選挙管理委員会
委員長　　奥田　真弘

平成 24・25 年度役員候補者選挙の実施について

平素より本会の運営にご高配を賜り御礼申し上げます。

さて、平成 22・23 年度役員の任期満了（第 4 回定時社員総会、平成 24 年 3 月 28 日（水）開催予定）に伴い、平成 24・25 年度役員候補者選挙を実施いたします。

本選挙は、去る 7 月 26 日付で改訂された一般社団法人日本医療薬学会役員候補者選出規程に基づき、立候補制を取り入れた初めての選挙になります。本選挙では、理事候補者総数 20 名のうち 15 名以内の理事候補者と 2 名の監事候補者を選出します。選挙人及び被選挙人の資格、並びに立候補の方法については、次ページをご参照ください。本選挙で選出された理事候補者、監事候補者は第 4 回定時社員総会（平成 24 年 3 月 28 日（水）開催予定）の議を経て正式に選任される予定です。

ご承知のように、本学会を取り巻く状況は大きく変化しておりますが、本学会は日本の「医療薬学」領域をリードする学会として、事業の拡大と充実をさらに図る必要があります。第 4 回定時社員総会で理事に選出された方々には、理事会の一員として法令及び本学会定款で定める職務を遂行する責務があります。また、監事に選出された方々には理事の職務執行の監査、法人の業務及び財産状況の監査のほか、理事に不正や不正の恐れを認めた場合は遅滞なく必要手段を講じるなど、本学会の事業を適正に執行する上で極めて重要な役割があります。

以上をご勘案の上、立候補をご検討いただきますようお願い申し上げます。

平成23年 9月20日

一般社団法人日本医療薬学会平成24・25年度役員候補者選挙のご案内

一般社団法人日本医療薬学会
役員候補者選挙管理委員会

下記の通り、平成24・25年度役員候補者選挙を実施いたしますので、ご案内いたします

記

役員就任期間：第4回定時社員総会（平成24年 3月28日（水）開催予定）終結後から第6回定時社員総会（平成26年 3月頃）終結時まで

選挙権者：平成23年 9月20日現在、本学会の代議員資格を有する方

被選挙権者：理事候補者選挙の被選挙人は、平成23年9月20日時点で65歳未満の代議員のうち、代議員2名以上の推薦と200字以内の所信表明とともに立候補した方、及び監事候補者選挙の被選挙人は代議員5名以上の推薦を得、立候補した方

選出理事候補者・監事候補者数：理事候補者選出数15名（ただし、病院所属区分7名、大学所属区分4名、薬局所属区分2名、その他所属区分2名）、監事候補者選出数2名

立候補受付期間：平成23年 9月26日（月）～10月14日（金）（必着）

立候補者の公示：平成23年10月24日（月）～11月 6日（日）

投票受付期間：平成23年11月 7日（月）12時～11月18日（金）18時

選出理事候補者・監事候補者の公示：平成23年11月25日（金）

立候補の方法：立候補を希望する方は、学会ホームページhttp://www.jsphcs.jpよりダウンロード頂くか、Eメールアドレス（reg@jsphcs.jp）に書類（様式1：立候補届、様式2：推薦書）を請求し、書類に必要事項を記載の上、事務局にご郵送下さい。また、立候補に関してご提供いただいた個人情報は、本選挙の目的達成のためにのみ用います。

一般社団法人日本医療薬学会役員候補者選出規程

第１章　総則

（目的）

第１条　本規程は、一般社団法人日本医療薬学会（以下「本学会」とする）定款第１３条に定める役員候補者を公正かつ円滑に選出することを目的とする。

（理事候補者の総数）

第２条　理事候補者総数は２０名とし、その構成は次の通りとする。

（１）代議員による選挙（以下「理事候補者選挙」という）で選出される者（以下「選挙選出理事候補者」という）１５名

（病院所属区分：７名、大学所属区分：４名、薬局所属区分：２名、その他所属区分（製薬企業、行政等）：２名）

（２）第４条に定める推薦委員会の推薦により選出される者（以下「推薦理事候補者」という）５名

２　理事候補者選挙の結果、前項第1号による選挙選出理事候補者数が充足されない場合は、同第2号による推薦理事候補者数を総数に達するまで増加することができる。

（監事候補者数）

第３条　監事候補者は２名以上３名以内とし、代議員による選挙（以下「監事候補者選挙」という）で選出する。

（委員会の設置及び構成）

第４条　理事候補者の選出及び監事候補者の選出を適正かつ円滑に実施するため、役員候補者選挙管理委員会（以下「選挙管理委員会」という）及び理事候補者推薦委員会（以下「推薦委員会」という）を設置する。

２　選挙管理委員会の委員は、理事会が指名する５名以上の正会員（理事１名以上を含む）をもって構成し、委員長は互選によって決定する。

３　推薦委員会の構成は理事会が決定する。

４　委員の過半数が出席しなければ委員会を開催することはできない。

（選挙管理委員会の職務）

第５条　選挙管理委員会は役員候補者選挙の実施及び必要な事務を行い、選挙結果を理事会及び社員総会に報告する。

（推薦委員会の職務）

第６条　推薦委員会は推薦理事候補者を選出し、結果を理事会及び社員総会に報告する。

第２章　選挙人及び被選挙人

（選挙人及び被選挙人）

第７条　選挙人は、役員候補者選挙公示日に代議員資格を有する者とする。

第８条　理事候補者選挙の被選挙人は、選挙公示日において６５歳未満の代議員のうち、第１０条に定める方法により立候補した者とする。

第９条　監事候補者選挙の被選挙人は、第１０条に定める方法により立候補した者とする。

（立候補の届け出）

第１０条　理事候補者選挙に立候補する者は自身を除く現職代議員２名の推薦を得、所信表明を含む書面を所定の方法により選挙管理委員会が指定する日までに、選挙管理委員会に届け出なければならない。

２　監事候補者選挙に立候補する者は自身を除く現職代議員５名の推薦を得、所定の方法により選挙管理委員会が指定する日までに、選挙管理委員会に届け出なければならない。

３　１名の代議員が推薦可能な理事候補者及び監事候補者は一選挙につき各２名以内とする。

第３章　投票

（選挙の方法）

第１１条　選挙はインターネットを介したオンライン投票により行う。

２　選挙管理委員会は立候補者の資格を確認したのち、立候補届の記載内容に基づき、①候補者氏名、②勤務先、③現役役員の別、④本学会指導薬剤師・認定薬剤師の別、⑤入会年度、⑥代議員（評議員）就任期間、⑦所属区分、⑧所信表明文（200字以内、理事候補者選挙の立候補者のみ）を記載した被選挙人名簿を作成し、投票期間の初日の１４日前までにホームページへ掲載するなどの方法で選挙人に対し公示する。

（投票の方法）

第１２条　投票数は所属区分ごとの理事選出数並びに監事選出数を上限とし、被選挙人名簿より無記名連記で行う。ただし、第１５条第３項による信任投票を行う場合は、投票数の上限を所属区分ごとの立候補者数とする。

第４章　開票

（立会人）

第１３条　開票に際して開票立会人を置く。

２　立会人は、オンライン投票システムの得票数集計結果の確認を行う。

（無効投票）

第１４条　投票の効力は選挙管理委員会が判定する。

第５章　役員候補者の決定

（選挙選出役員候補者の決定）

第１５条　選挙による役員候補者は、被選挙人名簿の中から所属区分ごとに有効得票数の多い者の順に決定する。

２　有効得票数が同数の被選挙人があるときは、本学会指導薬剤師取得者、認定薬剤師取得者、代議員（評議員）歴、会員歴の長い者の順とし、なお同等の場合は、選挙管理委員会が予め定めた方法により抽選を行いその順位を決定する。ただし、監事候補者の当選者は理事候補者選挙の当選順位に含めない。

３　理事候補者選挙の立候補者数が各所属区分の定数内の場合、及び監事候補者選挙の立候補者数が公示された定数内の場合は立候補者ごとに信任投票を行い、有効投票数の過半数の得票をもって信任とみなす。

（推薦理事候補者の選出）

第１６条　推薦委員会は選挙選出理事候補者の名簿を踏まえ、第２条第１項（２）に基づく推薦理事候補者を正会員の中から選出する。

２　委員は自己と同一の勤務先に所属する候補者の選出決議に参加することができない。

第６章　補則

（選挙選出理事及び推薦理事決定後の扱い）

第１７条　社員総会において選挙選出理事及び推薦理事を決定した後は、両者を一律に扱い区別しない。

（補充候補者）

第１８条　任期途中で退任した役員の補充候補者の選出は理事会が行う。

（細則）

第１９条　定款及び本規程に定めるもののほか、役員候補者の選出について必要な事項は理事会の決議により別に定める。

附則

１　本規程は、平成２３年７月２６日から施行する。

平成 21 年　8 月 21 日　第 4 回定例理事会作成
平成 21 年 12 月 15 日　第 6 回定例理事会変更
平成 23 年 5 月 26 日　第 3 回定例理事会変更
平成 23 年 7 月 26 日　第 4 回定例理事会変更

様式１

立　候　補　届

（理事候補者選挙用）

平成　　年　　月　　日

一般社団法人日本医療薬学会
役員候補者選挙管理委員会　御中

私は、一般社団法人日本医療薬学会役員候補者選出規程第７条及び第８条に基づき、平成 24・25 年度理事候補者選挙に立候補しますので、所定の書類を添えて届け出ます。

<table>
<tr><td rowspan="2">立候補者
氏　名</td><td>フリガナ</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="5">印</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td colspan="5">年　　月　　日生　（満　　歳）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">勤務先</td><td>フリガナ</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>施設名</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">所在地</td><td>〒</td><td></td><td>都道府県</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>所属部署</td><td colspan="2"></td><td>ＴＥＬ</td><td></td></tr>
<tr><td>E-mail</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">医療薬学会
関係</td><td>会員番号</td><td></td><td>認定薬剤師登録番号</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>入会年度</td><td>平成　　年</td><td>指導薬剤師登録番号</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">代議員(評議員)就任期間</td><td colspan="3">平成　　年　～　平成　　年（通算　　年間）</td></tr>
<tr><td>所属区分</td><td colspan="5">【　病院　　大学　　薬局　　その他（製薬企業、行政等）　】
※ 主たる勤務先を選択し○(マル)で囲む（病院・大学・薬局以外はその他を選択）</td></tr>
<tr><td>所信表明

MS 明朝、11 ポイントで 200 字以内で記載してください</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

※ご記入いただいた情報のうち、氏名、勤務先、入会年度に基づく会員歴（年）、認定薬剤師、指導薬剤師の有無および本学会代議員(評議員)就任期間（年）、および所信表明文は、投票時の参考情報として会員に開示されますのでご了承ください。

様式２

推　薦　書

（理事候補者選挙用）

平成　　年　　月　　日

一般社団法人日本医療薬学会
役員候補者選挙管理委員会　御中

被推薦者 氏　名	フリガナ	
勤務先		
会員番号		

私達は、一般社団法人日本医療薬学会役員候補者選出規程に基づき行われる、平成 24・25 年度理事の候補者として、上記の方が適任と考えますので推薦いたします。

推薦者氏名（２名）

一般社団法人日本医療薬学会平成 23・24 年度代議員

推薦者氏名	印
会員番号	

推薦者氏名	印
会員番号	

様式1

立　候　補　届
(監事候補者選挙用)

平成　　年　　月　　日

一般社団法人日本医療薬学会
役員候補者選挙管理委員会　御中

私は、一般社団法人日本医療薬学会役員候補者選出規程第9条及び第10条に基づき、平成24・25年度理事候補者選挙に立候補しますので、所定の書類を添えて届け出ます。

立候補者 氏 名	フリガナ				
	印				
生年月日	年　　月　　日生（満　　歳）				
勤務先	フリガナ				
	施設名				
	所在地	〒		都道府県	
	所属部署			TEL	
E-mail					
医療薬学会 関 係	会員番号		認定薬剤師登録番号		
	入会年度	平成　　年	指導薬剤師登録番号		
	代議員(評議員)就任期間	平成　　年 ～ 平成　　年（通算　　年間）			
所属区分	【 病院　　大学　　薬局　　その他（製薬企業、行政等）　】 ※ 主たる勤務先を選択し○(マル)で囲む（病院・大学・薬局以外はその他を選択）				

※ご記入いただいた情報のうち、氏名、勤務先、入会年度に基づく会員歴（年）、認定薬剤師、指導薬剤師の有無および本学会代議員(評議員)就任期間（年）は、投票時の参考情報として会員に開示されますのでご了承ください。

様式２

推　薦　書

（監事候補者選挙用）

平成　　年　　月　　日

一般社団法人日本医療薬学会
役員候補者選挙管理委員会　御中

被推薦者 氏　名	フリガナ	
勤務先		
会員番号		

私達は、一般社団法人日本医療薬学会役員候補者選出規程に基づき行われる、平成 24・25 年度監事の候補者として、上記の方が適任と考えますので推薦いたします。

推薦者氏名（５名）

一般社団法人日本医療薬学会平成 23・24 年度代議員

推薦者氏名	印
会員番号	

推薦者氏名	印
会員番号	

推薦者氏名	印
会員番号	

推薦者氏名	印
会員番号	

推薦者氏名	印
会員番号	

認定薬剤師制度、がん専門薬剤師制度における認定数

平成23年10月1日見込み

○ 認定薬剤師、指導薬剤師、研修施設の認定又は委嘱数

	認定薬剤師	指導薬剤師(委嘱)	研修施設
総認定数	1,201 人	730 人	234

註) 退会、認定期間満了による未更新及び認定取り消し等を除外した実数である

○ がん専門薬剤師、がん指導薬剤師、がん専門薬剤師研修施設の認定数

	がん専門薬剤師	がん指導薬剤師	がん専門薬剤師研修施設
総認定数	212 人	209 人	254

註) 認定取り消しを除外した実数である

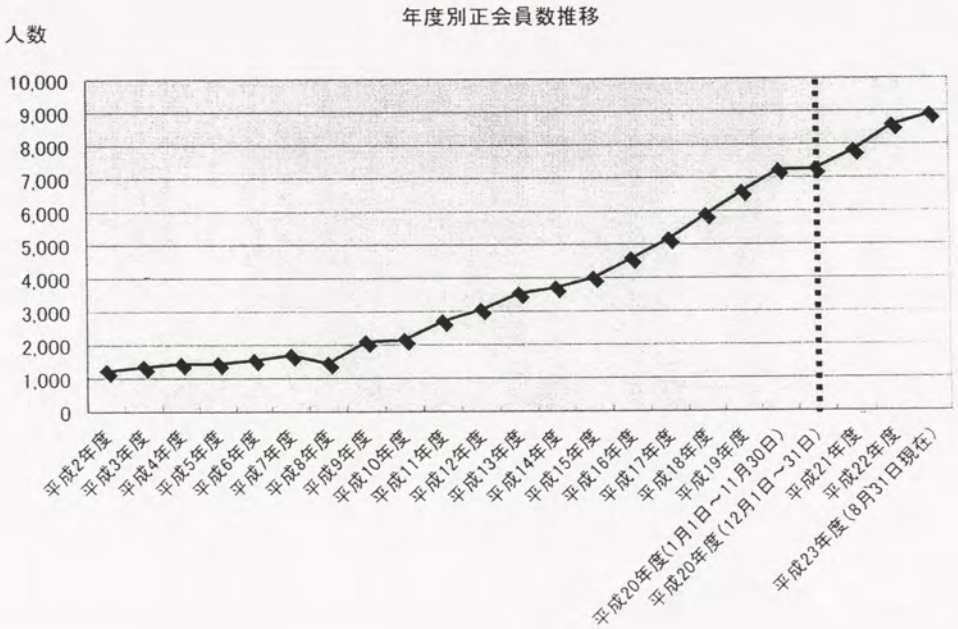
<参考>

○ 認定薬剤師、指導薬剤師、研修施設の新規認定数の推移

認定年度	認定薬剤師	指導薬剤師(委嘱)	研修施設
平成11年度	291	192	114
平成12年度	89	104	32
平成13年度	63	39	16
平成14年度	102	113	52
平成15年度	264	184	60
平成16年度	59	12	3
平成17年度	51	25	19
平成18年度	70	27	26
平成19年度	57	12	6
平成20年度	76	19	8
平成21年度	69	26	7
平成22年度	91	31	6
平成23年度	68	24	3
総認定数	1350	808	352

日本医療薬学会年度別会員数(会費納入者)

年 度	正会員数	学生会員	図書館会員	賛助会員	合 計
平成2年度	1,227	0	0	0	1,227
平成3年度	1,350	0	0	0	1,350
平成4年度	1,441	0	0	0	1,441
平成5年度	1,450	0	0	0	1,450
平成6年度	1,548	0	0	0	1,548
平成7年度	1,695	0	0	0	1,695
平成8年度	1,457	0	0	2	1,459
平成9年度	2,096	0	0	19	2,115
平成10年度	2,158	0	71	19	2,248
平成11年度	2,710	0	74	21	2,805
平成12年度	3,054	0	70	20	3,144
平成13年度	3,538	22	66	23	3,649
平成14年度	3,710	95	64	21	3,890
平成15年度	4,001	102	62	23	4,188
平成16年度	4,567	133	63	21	4,784
平成17年度	5,160	162	63	22	5,407
平成18年度	5,896	168	59	20	6,143
平成19年度	6,589	185	54	27	6,855
平成20年度 (1月1日~11月30日)	7,233	224	50	27	7,534
平成20年度 (12月1日~31日)	7,271	225	50	27	7,573
平成21年度	7,831	205	廃止	27	8,063
平成22年度	8,586	211		26	8,823
平成23年度 (8月31日現在)	8,911	180		26	9,117



※平成20年12月1日より、一般社団法人格取得

一般社団法人日本医療薬学会
平成２３年度学会賞表彰式

日　時　　平成23年10月２日(日)　９：30～10：00
会　場　　神戸国際展示場２号館１階　コンベンションホール南

次　　第

１　学会賞各賞選考結果発表及び表彰式　・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

功績賞

学術貢献賞

奨励賞

論文賞

一般社団法人日本医療薬学会

平成２３年度 学会賞受賞者一覧

（敬称略）

〔功績賞〕

○ 城武 昇一（横浜市立大学大学院医学研究科）
- 理 事 ： 平成８～11 年（２期４年間）
- 年会長 ： 第８回年会長（平成 10 年・横浜）

○ 樋口 駿（福岡大学産学官連携センター）
- 副会頭 ： 平成 18・19 年（１期２年間）
- 理 事 ： 平成 10 年～現在（７期 14 年間）

〔学術貢献賞〕

○ 有吉 範高（千葉大学医学部附属病院・薬剤部）
【研究名】：簡易遺伝子診断法の開発・実臨床への適用による医薬品適正使用の推進

○ 本間 真人（筑波大学附属病院・薬剤部）
【研究名】：医薬品適正使用を目指した薬物相互作用・副作用症例の解析研究

〔奨励賞〕

○ 田中 亮裕（愛媛大学医学部附属病院・薬剤部）
【研究名】：新規腎機能マーカーシスタチンＣを用いた薬物投与設計への応用

○ 辻 泰弘（社会医療法人財団白十字会佐世保中央病院・薬剤部）
【研究名】：抗 MRSA 薬の至適投与法の追究
－ 薬効評価と副作用解析に関する臨床薬物動態研究 －

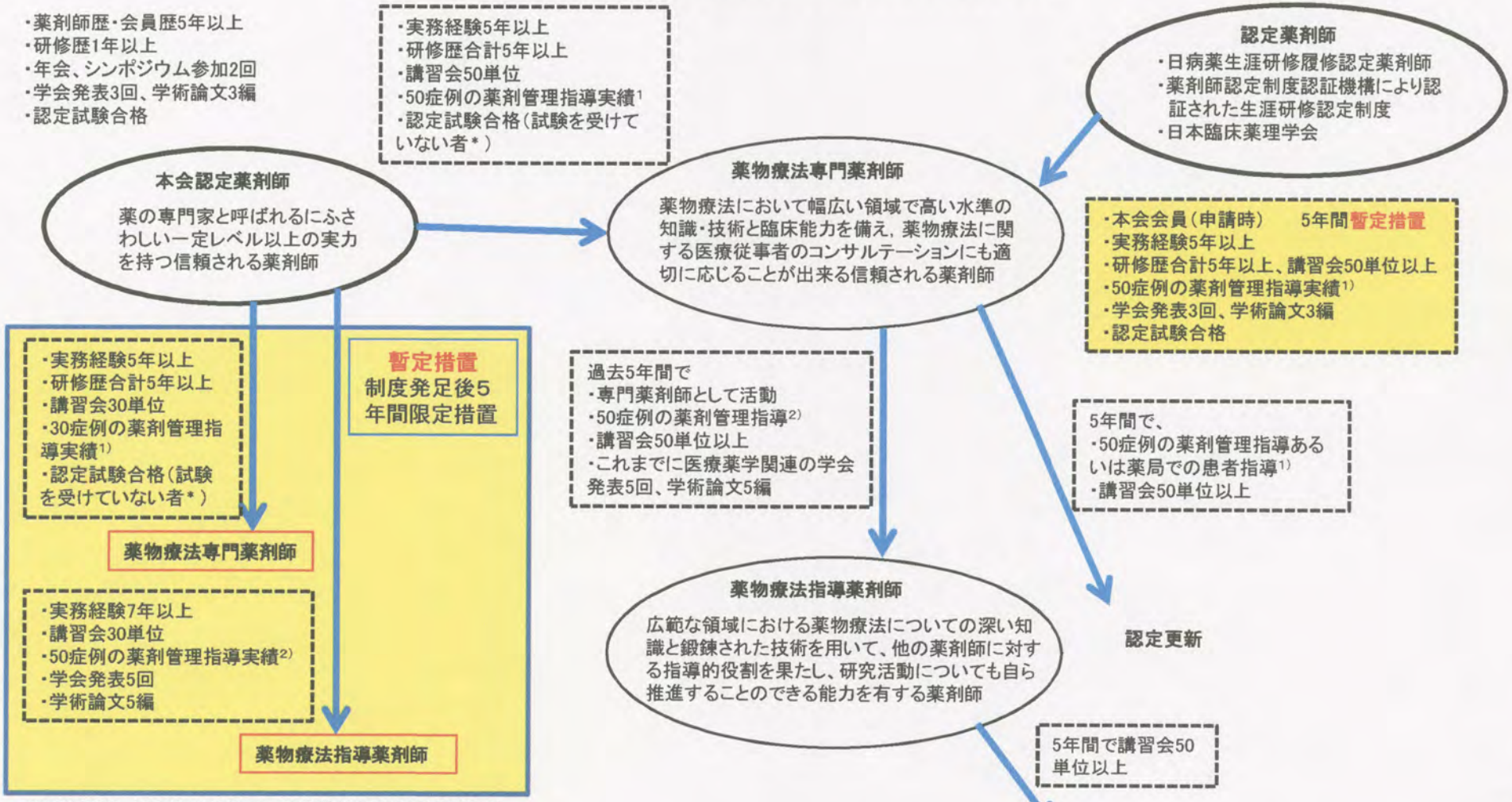
〔論文賞〕

○ 著者名：田中秀和、藤澤哲也、平山匡彦、若林進、宮﨑長一郎、佐藤宏樹、三木晶子、堀里子、澤田康文
【論文名】 ： インターネットでの一般用医薬品購入に関する離島住民の意識調査
（医療薬学 36(3)：150-156）

○ 著者名：伊藤さつき、石﨑純子、小柴美紀恵、五十嵐康郎、長田直人、菅幸生、西村良成、前馬秀明、小泉晶一、中尾眞二、横川弘一、崔吉道、宮本謙一
【論文名】 ： 小児と成人におけるボリコナゾールの血中濃度解析の比較
（医療薬学 36(4)：213-219）

○ 著者名：和賀信継、小笠原信敬、岡田浩司、千代川千代吉、和野雅治
【論文名】 ： 悪性リンパ腫に対する CHOP 療法，THP-COP 療法の有害事象と発熱性好中球減少症の危険因子解析
（医療薬学 36(6)：375-381）

日本医療薬学会 薬物療法専門薬剤師制度（案）



＊ 過渡的認定により試験を受けないで認定薬剤師の認定を受けた者

薬剤管理指導あるいは薬局での患者指導

1)4領域（1領域5症例以上）
2)6領域（1領域5症例以上）
内科および外科症例をそれぞれ10症例以上含むこと

領域　1.精神疾患　2.神経・筋疾患　3.骨・関節疾患　4.免疫疾患　5.心臓・血管系疾患　6.腎・泌尿器疾患
7.産科婦人科疾患　8.呼吸器疾患　9.消化器疾患　10.血液及び造血器疾患　11.感覚器疾患　12.内分泌・代謝疾患
13.皮膚疾患　14.感染症　15.悪性腫瘍　16.その他（どれにも分類されない場合、外来患者の定期的指導なども含む）

追加資料